

令和元年5月17日

各 位

内閣府大臣官房総務課
みどりの学術賞及び式典担当室

「みどりの学術賞 受賞記念講演会」開催のご案内

内閣府では、植物、森林、緑地、造園、自然保護等に関する研究や技術開発など、「みどり」に関する学術上の顕著な功績のあった個人に対して内閣総理大臣から「みどりの学術賞」を授与しており、「平成31年（第13回）みどりの学術賞」は、輿水肇氏（公益財団法人都市緑化機構代表理事・理事長）と矢野昌裕氏（国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構本部総括調整役（兼）農業情報研究センター主席研究員）が受賞されました。

このたび、両氏の功績を讃えまして、令和元年6月22日（土）に内閣府講堂（東京都千代田区永田町1-6-1）において「みどりの学術賞 受賞記念講演会」を開催致します。（詳細については別紙参照）

ご多用中とは存じますが、幅広くご周知いただき、お誘いあわせのうえご参加下さい。

なお、参加される場合は、6月16日（日）までに、同封の申込書をFAX、又は、Web上の参加申込フォーム（内閣府「みどりの学術賞」ホームページの新着情報からもアクセス可能）より登録をお願いします。

（定員になり次第参加申込受付を終了させていただきます。）

<参加申込フォーム>

※参加申込フォームのURLは別紙をご参照ください



<内閣府「みどりの学術賞」ホームページ>

<http://www.cao.go.jp/midorisho/>



※ 関連イベントとして、受賞者によるトークセッションについても予定しています。
詳しくは、日本科学未来館ホームページで後日公表されます。

<日本科学未来館ホームページ>

<https://www.miraikan.jst.go.jp/event/>



<担当>

内閣府大臣官房総務課

みどりの学術賞及び式典担当室 水野、今若

（兼 林野庁 森林利用課 山村振興・緑化推進室）

Tel 03-3502-8243（直通）

fax 03-3502-2887

みどりの学術賞 受賞記念講演会のお知らせ

「みどりの学術賞」は、国内において植物、森林、緑地、造園、自然保護等にかかる研究、技術の開発その他の「みどり」に関する学術上の顕著な功績のあった個人に授与する賞です。

このたび、平成31年みどりの学術賞を受賞された輿水肇氏、矢野昌裕氏を迎え、受賞記念講演会を開催します。「みどり」に関わる幅広い学術分野にご関心をお持ちの研究者、学生、一般市民の皆様のご参加をお待ちしています。

日時：令和元年6月22日（土）13：30～16：00

場所：内閣府講堂（中央合同庁舎8号館1階） 東京都千代田区永田町1-6-1

主催：内閣府（みどりの学術賞及び式典担当室）

協力：日本科学未来館

入場無料

プログラム

13：00 開場

13：30 開会（主催者挨拶、みどりの学術賞の概要説明）

13：45 受賞者講演

輿水 肇氏（公益財団法人都市緑化機構 代表理事・理事長）

「都市土壌の類型と緑化への展開」

矢野昌裕氏（国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構

本部総括調整役（兼）農業情報研究センター主席研究員）

「ゲノム解読がもたらす作物品種改良の新展開」

【申込み】

以下の農林水産省のウェブサイトよりお申し込み下さい（6月16日〆切、定員180名、先着順）。

〈お申込先〉 https://www.contactus.maff.go.jp/rinya/form/sanson_ryokka/190517.html



【会場アクセス】

地下鉄東京メトロ 丸ノ内線・千代田線 「国会議事堂前駅」 3 出口より 徒歩5分

銀座線・南北線 「溜池山王駅」 8 出口より 徒歩5分

【入館方法】

内閣府庁舎入口の受付で「みどりの学術賞受賞記念講演会」参加の旨とお名前をお伝えいただき、入館用のIDカードを受け取って、内閣府庁舎より入館をお願いします。内閣府庁舎1階に入館後、右手の渡り廊下を渡ると合同庁舎8号館2階です（講演会会場は1階です）。

なお、当日は身分証等の本人確認のできる書類等をご持参ください。

お問い合わせ

内閣府 みどりの学術賞及び式典担当室 【林野庁森林利用課内】

電話：03（3502）8243 FAX：03（3502）2887（担当：水野、今若）

みどりの学術賞ホームページ <https://www.cao.go.jp/midorisho/>



第13回みどりの学術賞受賞者 功績概要

輿水 肇（こしみず はじめ）



公益財団法人都市緑化機構 代表理事・理事長

「都市における植栽基盤整備技術の開発」に関する功績

都市における緑地空間の確保に関し、植物の旺盛な生育が期待できる「有効土層」について土壌や植物の種類によって厚さが異なることを解明するとともに、土壌改良資材を用いた場合の樹木の生育確保のための有効土層の厚さと土壌の物理的特性を解明し、屋上緑化や埋立地緑化などの都市の人工地盤緑化における技術を確立した。また、無土壌の造成地における緑化用樹木の植栽について盛土工法の有効性を確立し、その成果が「緑化事業における植栽基盤整備マニュアル」としてまとめられ全国の造園工事のスタンダードとして応用されるなど、わが国の植栽基盤整備技術の開拓を通して、学会と実業界の垣根を越えた造園緑地分野全体の発展に大きく貢献した。

矢野 昌裕（やの まさひろ） 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構



本部総括調整役（兼）農業情報研究センター主席研究員

「イネゲノム情報の解析と品種改良への応用」に関する功績

出穂期や穂の数など、作物の重要な形質を決めている複雑な遺伝子ネットワーク（量的遺伝子座：QTL）の解析に世界に先駆けて取り組み、出穂期や粒形のQTLを同定・単離した。そのうち、*Hd1*や*Hd3a*と名付けた遺伝子が日長による開花調節の鍵遺伝子であることを証明し、植物の開花メカニズムの理解に大きく貢献した。また、解析困難な耐病性の圃場抵抗性に関与する遺伝子など、数多くの重要遺伝子の発見にも貢献した。さらに、これらの遺伝子を用いて品種改良を行うゲノム育種システムを開発し、広く日本のイネの効率的栽培に貢献した。これらの方法や成果は、様々な研究機関でのイネ研究の基盤となるとともに、イネ新品種の開発やムギ・大豆などの多くの作物の育種に応用されるなど、植物に関する基礎科学と食料生産の基盤形成に大きく貢献した。

みどりの科学コミュニケーターをよろしくお祈いします

内閣府（みどりの学術賞及び式典担当室）では、日本科学未来館の科学コミュニケーターを、みどりに関する科学的な知見を分かりやすく伝える「みどりの科学コミュニケーター」に任命しました。各種イベントや「科学コミュニケーターブログ」

（<https://blog.miraikan.jst.go.jp/>）などで「みどり」に関する情報発信の活動を行っています。



平成31年度みどりの科学コミュニケーター
（左から、深津さん、綾塚さん）

みどりの科学コミュニケーターによる受賞者を迎えたトークセッションが以下の日程で開催されます（申込み不要、入館料のみで参加可能です）。

- ・令和元年8月3日（土） 14：30～15：30 講師：矢野 昌裕氏
- ・令和元年8月4日（日） 14：30～15：30 講師：輿水 肇氏

※詳細は未来館ホームページで後日公表します。 <https://www.miraikan.jst.go.jp/event/>

FAX 送信票

【宛先】

内閣府大臣官房総務課みどりの学術賞及び式典担当室 今若 あて
(農林水産省 林野庁 森林利用課)

FAX 03-3502-2887

受賞記念講演会に参加を希望される方は、6月16日(日)までにご登録願います。
なお、数名での参加についても、参加者氏名等をご記入下さい。
定員になり次第受付を終了いたします。

「みどりの学術賞記念講演会」参加申込書

【申込代表者氏名等】

ﾌｶﾞﾅ 申込代表者氏名		
所属団体名等		
連絡先	TEL	
	E-mail (任意)	

【申込代表者以外の参加者氏名等】

1	ﾌｶﾞﾅ 参加者氏名	
	所属団体名等	
2	ﾌｶﾞﾅ 参加者氏名	
	所属団体名等	
3	ﾌｶﾞﾅ 参加者氏名	
	所属団体名等	
4	ﾌｶﾞﾅ 参加者氏名	
	所属団体名等	

*欄が足りない場合は、コピーしてご使用ください。